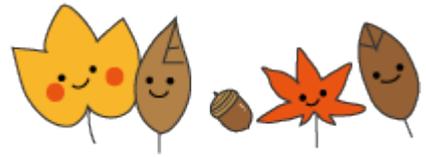


9月 給食だより



不安定な天気が多かった今年の夏ですが、とんぼも見られるようになり少しずつ秋に近づいていますね。暑さで子どもたちの食欲も少し落ちていましたが、8月後半にはおかわりの回数も増えてきました。プールも終わり、これから運動会の練習も始まってきます。引き続き水分補給をこまめに取りながら熱中症には気を付けていきたいと思います。

【夏の果物をジュースにしよう！】

“メロンなどの果物を目の前で切って、ミキサーにかけ、ジュースになる変化を楽しもう”

毎年夏の時期に 1.2 歳児クラスで行ってきたジュース屋さん。今年は幼児クラスもやってみようと計画しました。その様子を少し紹介します。

幼児

「からん からん♪」とベルの音が聞こえるとジュース屋さんのお姉さんが登場します。まずはメロンでジュースを作りました。なかなか幼児クラスでも果物を目の前で切ることはないので興味津々の子どもたち。「切ったら何色かな？」というやりとりをしながら切ってみると…なんと中身がオレンジのメロン！ミキサーにかけるときれいなオレンジ色のジュースができました。次は子どもたちにも手伝ってもらい、どうジュースを作り、「どっちがいい？」と聞きながらグラスコップに注ぎました。「お泊り保育がんばったね」「これを飲んで夏のプール楽しもうね」と伝えみんなで乾杯し、あっという間にジュースはなくなってしまいました。たいようでは、子どもたちからのリクエストで少し炭酸水も用意し、しゅわしゅわのメロンジュースを楽しむ子もいました。また、その日の果物で出していたすいかも「ジュースにして！」という声を聞き急遽すいかジュースも作ることになりました。特別な取り組みをすることで楽しい雰囲気で行うことができ、普段は果物が苦手な子もみんなと一緒に飲む姿がありました。



かめ・かば・ぱんだ

かめ、かば組ではジュース屋さんをやる前に子どもたちのところに果物とミキサーを持って行き、「おやつのときにジュースにしようね」とお話をしました。ぱんだ組は手作りの旗を子どもたちと準備してくれて、当日を楽しみに待っていました。ミキサーの音に驚く子もいましたが、できあがると何度もおかわりをし夏の果物を楽しみました。

